

あおき通信

自由診療移行についての説明会開催



6月20日(日)、当院待合室において自由診療の説明会を致しました。休日にも関わらずたくさんのご参加、誠にありがとうございます。

今回は、「なぜ自費にするのか」国の保険制度の仕組み、限界と矛盾。

当院の理念と目指すもの、そして治療の実例、滅菌の内容など説明致しました。

とても熱心に聞いてくださり、改めて、当院に通ってくださる皆さんのお口への関心の高さに感動致しました。



参加下さった方からは、「デンタルドックの必要性がよくわかった」「医科と歯科の保険制度の違いを初めて知った」等の感想を頂きました。

また、日曜の診療や診療時間の延長等の質問が出ましたが、こちらはご要望に応じて、できるだけの対応をしてみたいと思います。

今後ご要望があれば説明会を開きますので、ぜひご参加いただき、当院の考える本当の歯科をご理解頂ければ幸いです。



7月の休診日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

赤字 休診

また、24日は午後休診となります

あおき矯正歯科 大塚歯科医院 ながのデンタルオフィス 合同セミナー



6月2日(水) ネーブルパーク内の平成館で、大塚歯科医院さん、ながのデンタルオフィスさんと当院で予防歯科に伴う勉強会をしました。まずは、歯科資材メーカーの方が洗口剤や歯磨剤の効果的な使い方や効能をレクチャーしました。

そして、その後当院スタッフが若い他の衛生士に向け、予防歯科の重要さとやりがいをスライドを使って説明しました。大塚院長を始め全員が、国の保険制度だけでは患者様の歯を守っていけないことを実感しており、当院のメンテナンスまでの流れや、実際の患者様の症例を熱心に見ていただきました。

今後、本当の予防をする歯科医院が地域に増えるとすばらしいと感じました。



本来の医療に向けて "Change!!"

院長コラム

歯科医療の目的は「歯の寿命を体の寿命以上に延ばすこと」といえます。人が生きる上で、歯の持つ役割は様々な場面で重要な意味を持っています。ですから、歯を残すという考え方で医療を組み立てなければなりません。治療技術の進歩は凄まじく、診断(マイクロスコープ、CT)、材料(セメント、素材)共に、歯を残すことを飛躍的に進めています。また、予防の実績も世界的に証明されています。

しかし現実の保険治療は「削る」が中心となっています。非常に残念でなりません。そこには予防的な考えは反映されていないこと、また材料等の進歩にも十分に追従していないことが根本にあります。

ですから、保険の考え方[治療ありき]ではまじめに通っている人の歯が削られ減っていくという、矛盾した現実となっています。そこで当院は、様々な規制のある保険制度から脱却し、予防的な考え方[歯を残す]をもとに診療体系を組み立て直します。それは全ての方が予防というプログラムのもと、自分でしっかりとお口の管理をして頂き、その下で起る問題については最高の質での治療を行うことがベストであると考えます。治療における質(精度・材料・技術)については、高ければ高いほど結果が良いものであるからです。しっかりと噛める幸せを全ての方に味わって頂けるように、これからのあおき矯正歯科にご期待下さい。